

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

今日で1学期が終わりになります。4月の始業式、1年生はまだいませんでした、2年生以上の皆さんには「心のスイッチ」の話をしました。そのスイッチを入れるためには、何でも「やってみよう」と挑戦することが大切であるとの話もしました。新しい学年がスタートしてから3か月以上が経ちましたが、この間、皆さんはいろいろなことに挑戦してきたと思います。今日、この後、担任の先生から「あゆみ」をもらいますが、その中には1学期、皆さんが頑張った様子がたくさん書かれていました。少し写真を見ながら、紹介していきます。

1年生には、入学式の時に「あいうえお」のお話をしました。「挨拶・一生懸命・運動・笑顔・お友達」です。そしてそれ以前に一番大切なのは、「話を聞くこと」でしたね。「あゆみ」には、「いつも姿勢よく、先生の方を見て話を聞こうとする姿は、周りの友達にとってもよい手本となっていました。」と書かれている人がいました。他にも、「あいうえお」のそれぞれを頑張っていた姿がたくさん書かれていました。

2年生は、1つ先輩として1年生を連れて学校紹介をしてくれました。消防写生会では画用紙一杯に消防車を描きました。夏休み明けに消防署から表彰される子もいます。そして、昭和記念公園へは、初めて電車を使っただけの遠足となりました。「あゆみ」には、「遠足では、班のリーダーとして人数点呼や班への呼びかけ、メンバーの並ばせ、担任への報告など様々な仕事を責任をもってやり遂げました。」と書かれていて、リーダーとして挑戦する姿がありました。

3年生は、新しく始まった総合的な学習の時間で、プールでのヤゴ救出や黒川清流公園で自然ビンゴをしたり、遠足では多摩動物公園に行ったりして、たくさんの生き物や自然と触れ合うことができました。「あゆみ」には、「初めは怖かったヤゴも自分で育てていくうちに、可愛いと思えるようになり、命の大切さを学びました。」と書かれていて、怖かったけど挑戦する姿がありました。

4年生は、公道でも一人で自転車に乗ってもよくなるために、自転車安全教室を受けました。また、府中郷土の森で、オリエンテーリングをした後、思いっきり水遊びをしましたね。「あゆみ」では社会科の学習として、『『県庁所在地を覚えよう』と、時間があるときには自ら地図帳を広げていました。友達と県庁所在地はどこかを確認する姿から、学習への意欲の高さを感じました。』と書いてあり、新しいことを覚えようと挑戦する姿が見られました。

5年生は、高学年のとしての生活が始まりました。新しく家庭科が始まり、委員会

活動も始まりました。そして何ととっても初めての宿泊行事、ハヶ岳移動教室がりました。そして、JAや市役所の方、日野レッドドルフィンズの方など多くのゲストティーチャーに様々なことを教えてもらいました。その中で「あゆみ」にはこう書かれている人がいました。「ハヶ岳移動教室では、自分の係や当番をしっかりとすることができました。また、友達と集団生活をするを通して、改めて思いやりのある人になりたいと感じていました。」是非、思いやりを行動に移せる人になってもらいたいです。

6年生は、最高学年として縦割り班や委員会活動、クラブ活動で学校をリードしてくれました。特に、1年生を迎える会や体力テストなど、休み時間も含めて、1年生のお世話をよくしてくれました。また、日光移動教室では多くの学びがあったと思います。「あゆみ」には、「たてわり班活動では、同じ班の6年生が休みの時も動じることなく、みんなに指示を出し、楽しませていました。たとえ一人になっても決めたことをやりきる姿に、責任感の強さを感じました。」と書かれていて、最高学年として挑戦する姿がありました。

今、いくつか紹介しましたが、それぞれが始めからできたことではなく、この1学期に挑戦することで、できるようになったことです。挑戦してみたけど、できなかったこと、まだできていないこともあるかと思いますが、諦めずに挑戦し続けてもらいたいです。特に、明日からの夏休みは35日間あります。35日間というのは、1学期に学校に来た日数の半分です。それだけ長い期間ですから、この夏休みにもいろいろなことに挑戦すると、できることが増えるはずです。七小のみんなが1歩成長した姿で、2学期にも元気に会えることを楽しみにしています。

夏休みも「まいにち笑顔 みんなが笑顔」で過ごしていきましょう。